



伊藤いさお県議会リポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855

千葉市中央区市場町2番13号

電話 043 (227) 7411

日本の主食を守ろう

TTPへの拙速参加にノーを

富里市特集 12月県議会一般質問



12月県議会一般質問で登壇し、農政問題を中心に質問する伊藤勲県議

村・町議、県議と豊富な地方議員経験を持ち、豊かな知識で県農政のお目付け役を自他共に認める伊藤勲議員(富里市選出、三期)が十二月県議会での一般質問に登壇し、食の安全、自給率向上を指した本県の農業政策を森田健作知事に質しました。特に、関税を撤廃する環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)については、日本の主食を守るために、TPPへの参加を拙速に進めないよう国に對して申し入れるべきと県当局に迫りました。伊藤勲議員の質問と県当局の答弁を特集します。

伊藤議員 安心、安全な食料の安定供給と併せて、農林水産業が果たしている地域経済、社会、雇用の安定を確保していくことが極めて重要であると考えているが、知事の見解はどうか。

知事 農林水産業は、国民の食料自給を担う主要な産業であるとともに、美しい景観の保全や伝統文化の継承など、地域経済・社会を支える重要な産業です。県では総合計画「輝け!ちば元気プラン」で「全国屈指の農林水産業や生き生きとした農山漁村が次世代に継承され、消費者に安全・安心な食料を提供し続けられるよう農林水産業の生産力を強化すること」として取り組んでいます。この着実な推進により「地域を支える力強い農林水産業」を実現することが、極めて重要であると考えております。

伊藤議員 環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)で農水省は、十九品目を対象としているが、本県農産物のうち十九品目以外を含めて試算した場合、どのような推計額となるか。また、農業の影響に加え、林業、水産業、関連産業を含めた試算をした場合の推計額は、そして雇用面での影響はどのようなものになるか。

農林水産部長 農林水産省が公表した十九品目以外の、例えば野菜などを含めた試算については、関税撤廃に伴う全国の影響額が不明であることから、本県の影響額を推計することは難しいものの、野菜を主力とする本県にも、影響はあるものと考えています。

林業、水産業については国と同様の条件で試算をした場合、林業では木材製品で十億円程度の減少、水産業でノリやイワシを中心に九十億円程度の減少が見込まれると推定されます。これに農業での影響額千三百八十億円を併せると、千四百八十億円程度の減少が見込まれ、また、関連産業においてもマイナスの影響は免れないと思われまます。

伊藤いさお県議 PROFILE

- 略 歴 ●
- 昭和16年 3月 富里町生まれ
- 昭和34年 3月 成田高校卒業
- 昭和56年 4月 富里町議会議員初当選(5期)
- 平成 7年 5月 富里町議会議長
- 平成11年 4月 県議会議員初当選
- 平成15年 4月 県議会再選
- 平成19年 4月 県議3期目当選

- 現 職 ●
- 県 議 会 農林水産常任委員会委員
- 千 葉 県 農業会議会長
農政審議会委員
- 自民党県連 党紀委員長
- 同 農政問題議員連盟会長
- 同 県議会議員会副委員長

伊藤議員 日本は、食料の自給率を高めるよう知事として、国に對して、TPPへの参加を拙速に進めることのないよう申し入れを行うべきと考えています。

農林水産部長 TPPについては、農業分野での関税が撤廃された場合、現状のままでは、本県農業に甚大な影響が出ると考えておりますが、国では、「食と農林漁業の再生推進本部」を十一月二十六日に設置したところであり、経済連携の推進に向けた農林漁業対策を検討することとしておりますので、この国の状況をみながら対応していきたいと考えています。

空港都市・富里のために

県政や富里市のご相談、ご意見を聞かせてください

伊藤 勲 県議事務所

〒286-0202 富里市日吉倉1381
TEL.0476-93-2225

富里市特集 12月県議会一般質問
市民の声を生かして
ふるさと富里づくり
伊藤いさお県議

農林・水産の研究センター

予算や人員の増加必要

伊藤議員 農林水産部の各研究センターの充実強化についてうかがう。県独自に地球温暖化に対する品種改良などに取り組む必要があるため、農林総合研究センターの予算や人員増を図るべきと思うがどうか。水産業も同様に、温暖化対策に取り組む必要があるため、予算や人員増を図るべきと思うがどうか。

畜産総合研究センターも

少ない水稻品種「ふさこがね」を育成したところであり、現在も、温暖化に対応した水稻、ナシなどの品種改良やトマト、スイカ、コカブなどの栽培技術の確立に取り組んでいるところだ。また、水産総合研究センターにおいては、特に温暖化による影響が大きい東京湾のノリ養殖業について、高水温に対応する新品種として開発した「ちばの輝き」の普及を進めるとともに、



現地視察で、関係者から話を聞く伊藤勲県議

更なる品種の改良に取り組んでいるところだ。今後とも、研究課題の重点化や集中化を進め、これまで以上に効果的な試験研究を推進していきたいと考えており、必要な予算・人員の確保に努めてまいります。

伊藤議員 口蹄疫や鳥インフルエンザなどがいつ発生するかわからない中、畜産総合研究センターにおける

根木名川最上流部の拡幅整備

工事着手を早急に

伊藤議員 根木名川最上流部の拡幅整備工事に早期に着手すべきと考えるがどうか。

伊藤議員 未買収地は、早期に用地買収をして河川整備などの対策を講じるべきだと思うがどうか。

伊藤議員 有害鳥獣対策についてうかがう。県は、有害鳥獣による被害防止対策として、抜本対策をどのように進める考えか。

伊藤議員 有害鳥獣対策ハクビシン、アラライグマを寄せ付けない方法を示したパンフレットを作成するなどして、野生鳥獣による農作物の被害対策を総合的に推進してまいります。

伊藤議員 有害鳥獣捕獲隊員の確保についてどう考えるか。

伊藤議員 有害鳥獣捕獲隊員の確保についてどう考えるか。



ナイスボーク千葉の方々と石渡副知事に要望活動に立ち合う伊藤勲県議

伊藤いさお県議